

近縁種との交雑による遺伝的汚染への対策は

必要に応じて専門機関や関係部署間で連携を図り進めていく



ふるかわ きよひろ
古川 幸宏
自由民主党田原市議団



飼い主のいない猫対策について

- 問** 今後の取り組みの方向性は。
- 答** 飼い主のいない猫の問題を地域の課題として捉え、自治会や地域住民、ボランティア、行政が連携して取り組むことが重要である。そのため、地域猫活動を一つの有効な手段として地域への普及につなげていきたいと考えている。
- 問** 猫の捕獲に慣れていない方にとって捕獲器の使用は容易ではないため、確実に捕獲できる人材の育成が必要だと思うが、市の考えは。
- 答** 今後、地域猫セミナーと併せて技術的なワークショップの実施を検討するなど、人材や団体の育成につなげていきたい。
- 問** 飼い主のいない猫だけを不妊去勢手術するだけでなく、飼い猫の対策も必要だと思うが、市の考えは。
- 答** 適切な室内飼いや必要に応じた不妊去勢手術の推奨等について理解を深めてもらえるよう、周知啓発を図っていきたい。

シデコブシの保全について

- 問** 近縁種との交雑による遺伝的汚染が危惧されるが、専門機関と連携した実態調査や部局横断的な保全について、市の見解は。
- 答** 交雑に関する調査は、今後の検討事項として捉えている。シデコブシの保全は、市の重要な自然資源保護として取り組むべきものであり、今後もさまざまな知見を集め、必要に応じて専門機関や関係部署間で連携を図り進めていく。
- 問** 市内文化財指定のシデコブシの保全について、具体的にはどのように管理しているのか。
- 答** 指定地内へ立ち入ることを防ぐために柵を設置し、黒河湿地と藤七原湿地には木道が整備されている。シデコブシの開花時期には、有識者の指導により、指定地内を含めた除草等による周辺環境の整備を行っている。

お知らせ information

令和8年第2回定例会（6月議会）会期

6月11日(木)～6月29日(月)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|--------------------------|---------------|-----|---------------------|----|----|
| 6/7 | 8 | 9 | 10 | 11 本会議 (議案審議) | 12 | 13 |
| 14 | 15 本会議 (一般質問) | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 文教厚生委員会 総務産業委員会 | 23 予算決算委員会 | 24 | 25 議会運営委員会 | 26 | 27 |
| 28 | 29 本会議 (採決等) | 30 | 7/1 | 2 | 3 | 4 |

開会時刻は10時です。(6月22日の総務産業委員会は13時30分からです。)

※日程および時間は、変更になる場合があります。

📺マークの日に、一般質問の映像をケーブルテレビ・インターネットで中継していますので、ぜひご覧ください。本会議・委員会は、誰でも傍聴できます。